

# Weekly Report



ロータリーは機会の扉を開く

創立：1980年(昭和55年)1月10日  
 会長：湯澤 信雄  
 幹事：山口 哲司  
 クラブ広報委員長：鈴木 実  
 例会日：毎週木曜日PM12:30～  
 会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0003  
 名古屋市中区錦1-13-19  
 名錦ビル7F  
 TEL：052-211-3803  
 FAX：052-211-2623  
 MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp  
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2020-21年度  
 国際ロータリーのテーマ  
 「ロータリーは機会の扉を開く」  
 (ROTARY OPENS OPPORTUNITIES)

2020-21年度  
 名古屋瑞穂ロータリークラブ  
 会長のテーマ  
 「原点に戻ってロータリーを楽しみ、力を発揮しよう」

## 第1957回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2021年4月1日(木) 晴 第31回

司会：杉山裕一会場委員  
 歌唱：「君が代」「奉仕の理想」

### 会長挨拶

湯澤信雄会長



皆さんこんにちは!! 早いもので、今日から4月となりました。今日は4月1日ですが、4月1日といえば私は真っ先にエイプリルフールを思い起こします。エイプリルフールを日本語では「4月馬鹿」とも言われますが、この日だけは嘘をついてもいい日とされています。しかし、何故この日に嘘をついてもいいのか疑問に思い、調べてみました。由来については、いくつかの説があるようです。

一つ目は、フランスの新年のお祭りが由来という説です。昔フランスでは新年度が3月25日であって、それから4月1日まで春のお祭りをしていたのですが、シャルル9世という王様が1564年1月1日を新年としてしまったので、これに反発した人々が4月1日を「嘘の新年」とした事が由来という説。

二つ目は、古代ペルシャが発祥という説です。現在も行われている「ジスタベダール」というお祭りがあり、「嘘の13日目」といって春分から数えて13日目である4月1日前後にいたずらをする習慣があったという説。

三つ目は、インドの春のお祭りが由来という説です。3世紀から開催されている、色のついた粉や水を掛け合う「ホーリー祭」の原型であるお祭りで、いたずらをし合う風習があり、それがヨーロッパに伝わったという説。

などがあるようで、日本にエイプリルフールが広まったのは、大正時代に欧米から伝わったといわれています。

また最近では、イギリスを発祥として世界に広まったエイプリルフールのルールで「嘘をついて良いのは午前中のみ」というのがあるようです。これは、イギリスでは大真面目に嘘をつく伝統があり、中には真に受けてしまう人もいるため、午後にはしっかり種明かしをするという意味だそうです。今は12時36分です。嘘をついて良い時間は終わってしまいましたので、また1年間嘘をつかずに過ごしたいと想います。

### 出席報告

原田敬生出席委員

会員71名 出席49名 (出席計算人数54名) 出席率 80.3%

### ニコボックス

原田敬生ニコボックス委員

- ・本日、新会社OLiNAS(株)がスタートします。4月15日は誕生日で50歳になります。理事会は、社業のため欠席です。山口幹事よりよろしくお願いします。近藤 茂弘さん

- ・大和直樹さん、本日のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。原田 敬生さん 渡邊 将之さん 榎田 篤弘さん 本多 誠之さん 村上 学さん 北岡 寿人さん 湯澤 信雄さん 長瀬憲八郎さん 山口 哲司さん

- ・大和さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。杉江君ハンディ5おめでとうございます。今川 知也さん

- ・先日、無事入社式が終わりました。昨日、アジア奉仕委員会の皆様、ありがとうございました。鈴木 実さん

- ・本日は朔日市です。萩原さんと違い現場があるため、本日の例会欠席させていただきます。鈴木 淑久さん 花井芳太郎さん

- ・本日、朔日市がありました。朔日市後に大切な瑞穂RC例会に出席できて嬉しいです。萩原 孝則さん

- ・妻が優しくしてくれました。嬉しかったです。内藤 晶文さん

- ・根尾選手、プロ初打点おめでとう!! 森 裕之さん

- ・関谷さん、お世話になりました。堀 慎治さん

- ・梅村さん、午前中はお世話になりました。大和さん、スピーチ楽しみにしています。関谷 俊征さん

- ・4月1日は結婚記念日です。確か37回目です。大和さん、イニシエーションスピーチ頑張ってください。亀井 直人さん

### 4月誕生日おめでとう

鈴木 伸一さん 北岡 寿人さん 近藤 茂弘さん  
 星野 一郎さん 杉江 建亮さん

### 幹事報告

山口哲司幹事

- ・例会後、13時40分より、第10回理事会が4階「杉の間」にて行います。
- ・4月4日(日)、春の家族会の予定でしたが、コロナ禍により中止の為、4月8日(木)は、通常例会となります。4階「竹の間」です。
- ・次々週4月15日(木)、例会場は観光ホテル2階「曙東」にて行います。
- ・先週もお伝えしましたが、当年度委員長で事業報告書を提出されていない方、提出期限は4月1日(木)ですので、お早めの提出をお願いします。

### 卓話

大和 直樹さん

### 新会員イニシエーションスピーチ

新入会員の 大和直樹 でございます。本日は例会の時間を頂戴いたしまして、誠にありがとうございます。

昨年の入会以来、新型コロナの関係もありまして今回のスピーチが延期になってしまいました。が、伝統ある名古屋瑞穂ロータリークラブにご入会承認いただきましたことに、心から感謝と御礼を申し上げます。



さらには、今回の入会に至るまで何年も御誘いいただきました野崎洋二先輩、入会までの手ほどきを頂きました関谷俊征先輩におかれましては大変お世話になりましたことを重ねて御礼申し上げます。

瑞穂RCは、私が子供の頃から父に連れられて、釣りやクリスマス会に参加させていただいた事が、記憶に濃く残っております。しかしながら、まだまだロータリーの活動については勉強していかなければなりませんので、まずは今回皆様には私のことを知りたいと思います、今回いただいたこのお時間で生い立ちや仕事のことを自己紹介させていただきたいと思っております。

私は、昭和52年5月27日名古屋で生まれで現在43歳です。大学生生活を東京で過ごした以外は名古屋で暮らしてきました。現在は妻と母、11歳の長女、9歳の長男の子ども2人の5人、加えて愛犬3匹と暮らしております。

小学生時代は地元昭和区の白金小学校に通っていました。当時は勉強の成績も良かったことから進学塾へ通い、東海中学、高校と進学する事ができました。

合格を喜んでいたのも束の間、すっかり安心しきってしまった自分は、自由奔放な6年間を過ごすこととなりました。当初はテニス部に所属しておりましたが、友達付き合いが達者だった自分は、遊ぶことの方が楽しくなってしまう部活も長続きせず、いまではもっと熱中することを見つければよかった後悔しております。

中学3年生の時にニュージーランドにホームステイに行かせてもらったのですが、一緒に行ったのが同級生で現在のメルカリの社長の山田進太郎君でした。高校時代まではお互いのお家で遊んだり、一緒に通ったりと仲良くしておりましたが、大学進学後はメールやSNSやりとりしかしておらず、昨年ダイビングで宮古島に行った際にたまたま空港で見かけ声をかけましたが、25年ぶりに会ったので名前を言う瞬間まで不審者だと思われていたような気がします。

大学は東京の練馬区にある武蔵大学経済学部に進学し、さらに自由な4年間を過ごすこととなります。

就職も東京に少し残りたいという気持ちもありましたが、すでに父の肝臓も弱ってきたこともあり、母親から早く名古屋に戻ってきてくれと言われ、現在のつばめグループの金城サービス工場に就職、下積みを始めることとなります。その後タクシーの乗務、配車センター勤務、営業所勤務とグループ内での異動をしながら、家業について経験を深めておりましたが、29歳の時に父が他界いたしました。現在の役職を継がせていただいております。

その後、31歳で結婚、同じ年に名古屋青年会議所に入会致しました。9年間在籍し、最終的には理事長職まで預からせていただきましたが、在籍中は日本各地のみならず海外のメンバーとの交流もあり、多くの仲間を作る事ができました。30代の時間をほとんど青年会議所に費やし、自分なりの価値観の変化や多くの学びを得る事ができましたが、その傍らで多くの人に助けをいただいた経験でもありました。特に家族と会社の社員には感謝しても切れません。

当社は1952年創業、名古屋を中心に愛知、岐阜、三重の3県でタクシー事業をはじめ、ハイヤー、バス、トラック、引越業をはじめとした運送事業に関わる仕事を展開しております。現在は、グループ4オーナー体制で経営をしており、私はその内の5社の代表取締役を務めております。

私が社長を務めて早や14年が経とうとしていますが、タクシーの歴史100年の中、特に近年10年くらいで技術の進歩に伴って業界も大きく様変わりしております。

当社の大きな取り組みのひとつにAI技術を使った需要予測システムがありますが、こちらはNTTDコモとの共同の実証実験によって、当社の過去から蓄積した乗車時間、場所のビッグデータ、そしてドコモの人口動態情報を組み合わせて、お客様が乗車しやすい時間、エリアを割り出し社員の仕事に活用するというもの

です。それまでは新入社員ですと、なかなかお客様を見つけられない、売り上げを作る事ができないということが多くありましたが、AIシステム活用によってベテランドライバーと同等、もしくはそれ以上に活用する事ができるようになりました。そして裏を返せば、情報の多さ、速さというものはタクシー配車を最適化しお客様をお待たせしないという武器にもなります。

一方で、無線配車に関しても以前では電話で受けていたものが、自動音声対応になり、今ではスマホアプリ配車に徐々に移行しております。

飲食店のデリバリーのお手伝いを例に見るタクシーで貨物運送の認可を受けることができるようになったのも昨年の動きのひとつですが、今後のタクシーの利用についても、相乗りタクシー、事前確定運賃、現在JRでもニュースになっているダイナミックプライシング等、利用者側から見ても大きくサービスが変わる取り組みも話題が上がっています。

利便性の追求もさることながら、基本的なサービスや安全面にも注力して社業に務めて参ります。

趣味に関しましては、ゴルフはハンディキャップ15でなかなか上達しておりませんが、よく愛知カンツリーにてラウンド、競技に参加しております。当会のゴルフクラブにも入会させていただきましたので、またご指導のほどよろしくお願い致します。釣りに関しましては7年前から本格的にのめり込んで、海釣りに関しては全般的にやります。55キロのキハダマグロが今までで一番の大将でしたが、昨年九州に遠征した際に20キロのクエを2本あげました。3年ほど前から鮎の友釣りもチャレンジしており、5月からシーズンが始まるので待ち遠しい限りです。そして、昨年から20年ぶりのダイビング、10年ぶりのスキー、家族とのキャンプも趣味に加わりまして、毎日のようにネットショッピングの荷物が届くものですから、情けない話43歳にもなって母親から注意される始末です。



最後になりますが、私の好きな言葉に、「青春とは心の若さである 信念と希望にあふれ 勇気にみちて日に新たな活動が続けるかぎり 青春は永遠にその人のものである」松下幸之助さんの言葉ですが、瑞穂ロータリークラブの多くの先輩も、まだまだ青春を謳歌されている方ばかりだと思います。私もそのような人生を送ることができるように精進して参ります。

今回このような機会を頂き感謝致しますとともに、ロータリーの皆様方との親睦と奉仕活動を通じて世の中に貢献できるよう微力ではございますが、努力したいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

貴重なお時間をいただきありがとうございました。

## 例会のご案内

■今週の卓話 4月8日(木)  
テ — マ：お茶の機能性について  
卓 話 者：田中良和さん

■次週の卓話 4月15日(木)  
テ — マ：助成金について  
卓 話 者：情報バンク(株)代表取締役  
川 寄 哲 弥 さん

■次々週卓話 4月22日(木)  
テ — マ：女芸人てんてこまい日記  
卓 話 者：講談師 旭堂麟林さん